

地酒「海桜丸」誕生

新ひだか町静内地域交流センターにてお披露目される

7月1日、来場者、関係者含め約100名が集まる中、新ひだか町地酒づくり協議会主催の元、会長 佐藤雅裕さんの挨拶で、純米吟醸酒 海桜丸がお披露目されました。海桜丸は、静内稲作振興会（会長 村田信治さん）での良質な馬糞堆肥を使用したお米の栽培環境と良食味米生産技術を活かし、地元の産品としてお米に関わる商品を地元の関係団体と創れないかとの想いで誕生しました。

また、町民の皆様にご一般公募を行い、89点の応募の中から、新ひだか町の特色を表した「広大な太平洋と大地の桜を組み合わせ、出航する船」をイメージが由来の「海桜丸」に決定し、ラベルはしずない農協青年部（新規就農者）川田康介さんにデザインして頂きました。

酒米作付け農家の(株)豊穂、代表 日蔭由昭さんは「皆様からお預かりしているお米であり、失敗は許されない。静内のブランド米である万馬券同様、高品質なものを目指し、責任をもって作りました。これから海桜丸が地元で愛され、町民の皆様と一緒に創り上げていく特産品となってもらいたい。」との想いを語って頂きました。

海桜丸は四合瓶（720ml）、1800円でAコープ静内店にて販売しております。是非ご賞味ください。また、限定商品も今後販売予定となっておりますのでお楽しみに。

